

TPP031 レバープッシュロッド LP30 取り付け説明書（2017以降BT）

TPP製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

レバープッシュロッドは、2017年以降の油圧式マスターシリンダー内のプッシュロッドを短いものに交換して、クラッチのストロークを短くする事で、クラッチレバーを握っている時の重さを軽減します。（ノーマルストローク約2.7mm LP30 約2.0mm クラッチレバー保持：ノーマル約4.8kg LP30 約4.2kg）

また、VPクラッチを装着した際に、クラッチの繋がる位置が遠くなりますが、LP30と併用する事で、繋がる位置が近くなり操作しやすく、さらにクラッチレバーが軽くなります。（保持：V P C 約3.2kg + LP30 約2.8kg）

＊初期製品に付属していた白いスリーブは廃止になりました。プッシュロッドとアンチラトルスプリングのみとなります。古い説明書にはスリーブの記載がありますが、無視していただいて結構です。

1：スナップリングを外しクラッチレバーを取り外します。

2：裏面を参考にして、クラッチが繋がる位置の調整ワッシャーを装着します。

3：ノーマルのレバープッシュロッドを引っ張って外し、同じようにLP30を取り付けます。ダストラバーを破かないよう注意してください。

3：ガタつき防止のアンチラトルスプリングをレバーの下側に付けてマスターシリンダーに装着します。レバー及びアンチラトルスプリングの穴を合わせてピンを入れます。レバーを握ってスムーズに動くかを確認後、スナップリングを取り付けます。

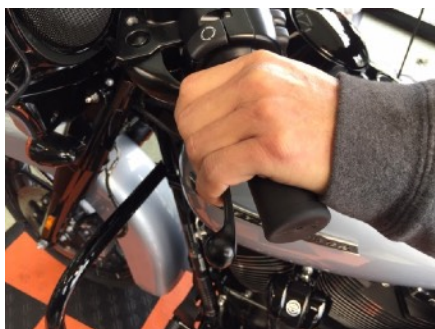
＊ミラーがマスターシリンダーに付いている車両はミラーのナットを10Nm以上締めるとレバーが動きにくくなります。

＊クラッチワークのストロークを短くする他社製パーツ（マンババックギア、マジックシリンダー等）は併用できません。

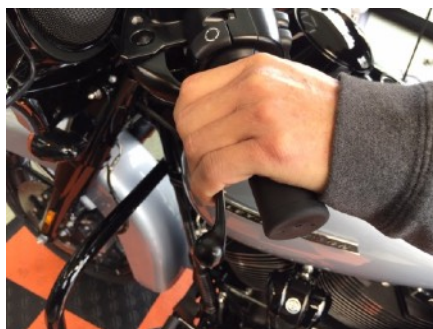
付属ワッシャーの使い方

好みのミートポイントにするため、ワッシャーを追加して調整します。
ワッシャーを1枚追加するごとに約5mmずつ繋がる位置が遠くなります。

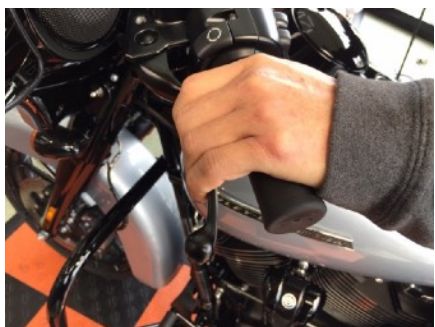
ワッシャー無しの場合グリップからレバーまで約2cm辺りから繋がり始めます。



ワッシャーなし（かなり近い）



ワッシャー1枚（近い）



ワッシャー2枚 標準位置



ワッシャー3枚（少し遠い）

トライクはクラッチレバーの形状が異なるため、アンチラトルスプリングのタブを下図のように曲げ戻して、先端を3mmほどカットしてください。

